



か ぜ 合志の旋風 ~自律貢献~

令和7年11月7日(金) No 26 発行
文責: 松本 卓也

挑戦 ~夢に向かって挑み続ける合志中~

抜けるような青空のもと、合志中学校わかたけ祭を5日(水)に開催しました。合唱部の表現力豊かで透き通る歌声、吹奏楽部の壮大で迫力ある演奏と軽快なマーチングのリズムで会場を包み込み、ステージの部がスタートしました。1年生の発表は、「話したいと思うようになりました」。水俣病学習を通して、私たちが考えなければならないこと、どう行動しなければならないかを表現してくれました。初々しい一生懸命さが伝わる演技で、「正しい知識を知り、語り合うことでつながっていきたい」という子どもたちの思いが伝わってきました。2年生の発表は、「14歳の夢」。金閣寺の点描画や地域調べ、職場体験のまとめ等、コース毎に学んだことをテンポ良く表現してくれました。最後の劇では、親への感謝や将来の夢等、素直になれない思春期の揺れ動く心の葛藤を見事に演じました。3年生の発表は、「日本一短い感謝の手紙」。これまで支えてくれた家族への感謝の気持ち、なかまへの思いをオムニバス形式で表現してくれました。迫真的演技の中にも時に笑いもあり、観客を魅了しました。卒業を間近に控え、「恥ずかしくて言えなかったけど、ありがとう」「一生つながっていきたい」という一途な思いが、会場を揺さぶりました。午後は、「合唱コンクール」。歌声に曲への思いが重なり、聴いている私たちの心に流れてきました。素直な澄み渡った声、心を合わせたハーモニー、圧巻の声量に会場がさらに熱くなり、記憶に残る時間となりました。この他、イラスト&川柳コンクール作品、台湾新聞や科学発明展の展示等、至る所で「感動の残るわかたけ祭に挑戦したい!」という熱い思いが伝わってきました。今日の1日を一言で表すと・・・、「感動」です!! 学習委員長のNさん、副委員長のSさんを中心とした実行委員会の皆さん、サポートしてくれた先生方に心より感謝します。また、本日は学校評議員、およびPTA執行部の皆様を始め、多くの保護者の皆様にご来校いただきました。「子どもたちの頑張りに本当に心を打たれました。感動しました」と嬉しいお言葉がアンケートに記載してありました。子どもたちがこんなに一生懸命頑張ることができるのも、地域やご家庭でのご支援のお陰と感謝しております。ありがとうございました。



学間に王道なし ~3年生共通テスト~

進路選択の際の参考となる共通テストを、10月28日(火)、29日(水)に行いました。合志タイムや休み時間に、テキストやノートを活用して重要事項を確認する等、学習意欲の高い3年生の姿が見られました。“自分の現在地を知り、今後に生かす”25日(火)から12月4日(木)まで三者教育相談を予定しています。いよいよ「進路選択」に向けた動きが本格化します。5年後、10年後のなりたい自分になるために・・・。自律に向けて挑戦しつづける皆さんを応援しています。



はばたけ! 熊本サイエンスガールズ

10月30日(木)、合志技研工業株式会社のT様、Y様、A様をお招きして2年生キャリア教育講演会を開催しました。この講演は、熊本大学が実施している次世代人材育成事業「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」の一環として行われたものです。「社会に出てから一番大事なものは考える力(知恵)です」「可能性は無限大。色々なことにチャレンジしよう」等、ご自身の生き方を踏まえてのお話に興味深く聞き入っていました。この機会に科学技術やものづくりへの関心を高めてほしいと思います。



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名 ()